

## 令和2年度 第1回住吉区防災専門会議 会議要旨

- 1 日 時 令和2年6月24日（水）午後6時30分から午後8時10分
- 2 場 所 住吉区役所4階 第4、5会議室
- 3 出席者  
(委 員) 生田委員長、石橋委員、上田委員、北委員、西上委員、畑委員、  
原田委員、福留委員  
(区役所他) 区長、副区長、地域課長、地域課長代理、地域課担当係長、  
危機管理室自主防災組織力向上アドバイザー、住吉消防署地域担当司令
- 4 報告事項
  - (1) 令和元年度第3回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について
  - (2) 令和元年度第4回区政会議での防災専門会議に関する意見要旨について
  - (3) 地域見守り支援システム進捗状況等について
- 5 議題事項
  - (1) 令和2年度防災の取組みについて
  - (2) 令和2年度住吉区総合防災訓練について
  - (3) 新型コロナウイルス感染症を考慮した避難所運営について
- 6 議事要旨
  - 報告
    - (1) 令和元年度第3回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について
      - ・ 対応方針について、時間の関係上書面で確認いただくこととした。
    - (2) 令和元年度第4回区政会議での防災専門会議に関する意見要旨について
      - ・ 災害時に電力が真に必要な人に提供するために、電源供給しておく人を登録しておく必要があるのではないかとの意見に対して、医療機関や企業などと災害時にどのような支援や対応が可能か検討している旨の説明を行った。  
また、住吉地域で実施したEV車を活用した給電訓練について紹介を行った。
    - (3) 地域見守り支援システム進捗状況等について
      - ・ 進捗状況等について、時間の関係上書面で確認いただくこととした。

## ■ 議題

### (1) 令和2年度防災の取組みについて

- ・ 令和2年度に実施する防災の取組みについて、大和川氾濫等の水害に備えた取組みやマンション防災講座など、全8項目について概要及び実施予定の説明を行った。

### (2) 令和2年度住吉区総合防災訓練について

- ・ 令和2年度住吉区総合防災訓練について、新型コロナウイルス感染防止の観点から次のとおり規模を大幅に縮小して実施する旨の説明を行った。
  - ▶ 一般の参加者は募らず、地域活動協議会役員や地域防災リーダー等参加人数を限定して、新型コロナ禍を考慮した災害時避難所の開設・運営訓練を実施する。
  - ▶ 一時避難場所の開設・運営訓練や災害時避難所への避難訓練は中止する。
  - ▶ 小中学校の土曜授業との連携は中止する。
- ・ 委員より災害ボランティアセンターの設置についての施設の活用方法についての意見に対し、新型コロナウイルスの指定避難所の設置と併せて区社会福祉協議会と近々協議を行う旨の説明を行った。

### (3) 新型コロナウイルス感染症を考慮した避難所運営について

- ・ 新型コロナウイルス感染症を考慮した避難所運営について、必要物資の調達や避難所における避難スペース・収容人数の見直し、区指定コロナ避難所の検討や事前に委員からいただいた意見への対応方針の説明を行った。
- ・ 委員より次のとおり意見があった。
  - ▶ 物資について、いつごろに何が配備されるのかによって、地域で購入する物資についても検討したいとの意見に対し、アルコール消毒液については7月中に配備できる見込みであるものの、その他の物資については、危機管理室において集約を行い、一括調達を行う物資の選定を行っているところであるため、現時点では配備時期等を明言できない旨の説明を行った。
  - ▶ 避難所の配置図について、熱咳等症状者に対応するスタッフが消毒や着替え等を行う部屋を設置する必要がある旨の意見があった。
  - ▶ 避難所の責任者をしている立場として、地域の運営担当者に熱咳等症状者の対応を指示できない旨の意見に対して、熱咳等症状者の対応は基本的に区職員や保健師がすることとしながらも、地震等で区の職員が到着していない場合にスペースの分離については行っていただき、その後の対応は区職員が到着後に区職員が行うことや、医師会等とも連携を行う旨の説明を行った。
  - ▶ 1人あたりの避難スペースで4㎡も使用するとどうしても避難所に収容することが難しい。段ボール等で間仕切りをすれば4㎡でなくても良いのではないかとの意見に対して、市のガイドラインでは概ね4㎡としてしているが、スペースに限りがあるため間仕切りなどの感染防止策をとった上で、一人当たりのスペースを減らせることができるかの検討を行う旨の説明を行った。